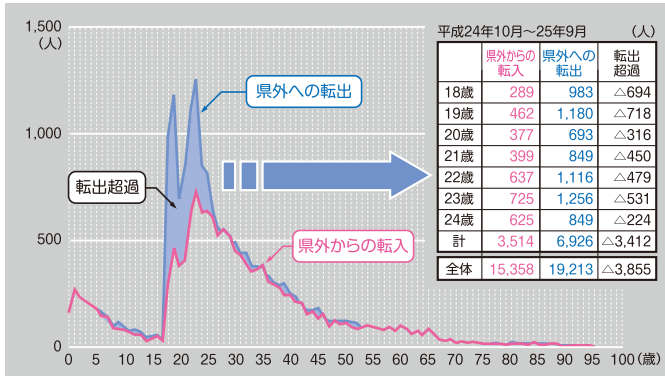


基本の柱4 若者が活躍できる環境づくりの推進

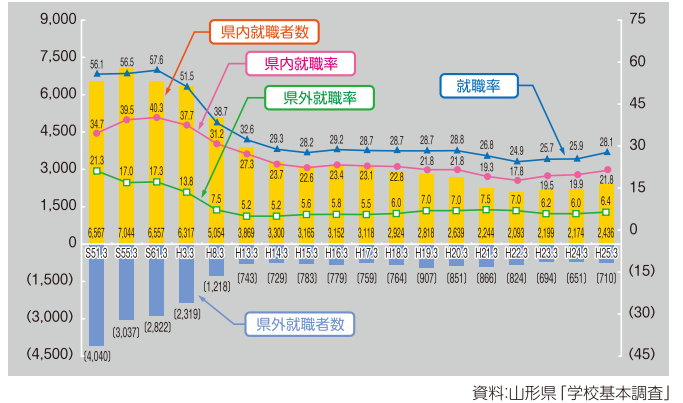
若者の県外への進学・就職等による転出超過、それらを要因とする人口減少や少子化の進行を抑制するため、若者の力が発揮できる基盤づくりや就業の機会を創出し、就業の場を確保するとともに、地域に関心をもち、郷土の魅力を知り、地域で活躍する人を育成していきます。

現状

● 転入・転出の状況



● 高等学校卒業者の県外への就職の状況



主な目標値

項目	目標	現状
高校生の県内就職率	80%以上	77.2%(H25)

推進方策

① 若者の意欲の醸成

- 地域の担い手を育成するとともに、若者が力を発揮できる環境づくりを進めるため、若者の主体的な取組みの実現の機会の提供や、取組みの顕彰による若者が活躍できる風土づくりを推進します。

② 若者の生活基盤（雇用）の確保

重点
施策

- 将来を担う若者が力を発揮し、意欲や能力を十分に発揮しながら安心して働くことができる雇用環境の確保を図ります。



③ 若者の地域への愛着や誇りの涵養

重点
施策

- 地域への愛着が深まり、地域への誇りが高まるよう、地域の豊かな自然、文化に触れる活動や、地域の人々との交流など、地域の特色・資源を活かした教育活動や、若者が地域とつながり、人とのつながりの中で十分に能力を発揮し、若者が県づくりの主体として活躍できる環境づくりを推進します。

④ UJIターンによる若者の県内移住促進

重点
施策

- 山形で暮らすことの魅力や、県内の企業情報の発信のほか、職業相談から職業紹介までの一体的な就業支援の強化を図ります。

